

2026 年 10 月 28 日

株式会社 CAICA DIGITAL
代表取締役社長 鈴木 伸
(コード番号：2315 東証スタンダード)
問合せ先：
代表取締役副社長 山口 健治
TEL 03-5657-3000 (代表)

「サイバーセキュリティ研究所」を設置

～サイバー脅威の調査・研究と情報発信を強化し、企業・社会のセキュリティ対策に貢献～



株式会社 CAICA DIGITAL（以下「当社」）は、セキュリティソリューション事業のさらなる強化を目的として、サイバーセキュリティに関する調査・研究、情報発信などを専門的に担う組織「サイバーセキュリティ研究所」を設置することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 設置の背景と目的

近年、ランサムウェアによる被害やサプライチェーンを標的としたサイバー攻撃など、企業活動や社会インフラに重大な影響を及ぼすセキュリティ事案が相次いでいます。また、生成 AI をはじめとする技術の進展に伴い、サイバー攻撃の手法は高度化・巧妙化しており、企業におけるセキュリティ対策の重要性は一段と高まっています。

当社は、金融機関向けシステム開発・インフラ構築で培った知見や、暗号資産関連システムの開発・運営経験を活かし、脆弱性診断、ゼロトラストセキュリティ、サイバーレジリエンスなど、企業のセキュリティ対策を支援するソリューションの拡充に取り組んでおります。

こうした中、セキュリティ分野における専門的な知見の蓄積と社会への情報発信を一層強化するため、調査・研究と情報発信に特化した専門組織として本研究所を設置することといたしました。

本研究所では、最新のサイバー脅威やセキュリティ技術に関する調査・研究を行うとともに、その成果を企業や社会に広く発信することで、セキュリティ意識の向上と対策の高度化に貢献してまいります。

また、これらの活動を通じて、当社のセキュリティ分野における専門性と認知度を高め、セキュリティソリューション事業の競争力強化と事業拡大につなげてまいります。

2. サイバーセキュリティ研究所の概要

- ・名称：サイバーセキュリティ研究所
- ・設置日：2026年11月1日
- ・位置付け：株式会社CAICA DIGITAL内のセキュリティ専門組織
- ・責任者：セキュリティソリューション事業部門の責任者が研究所長を兼務

【主な活動内容】

① サイバーセキュリティに関する調査・研究

最新のサイバー攻撃手法、脆弱性、セキュリティ技術、国内外の脅威動向などについて調査・分析を行います。

② セキュリティ情報の発信

調査・研究成果やセキュリティ対策に関する解説・提言などを、レポートやWebサイト等を通じて発信します。

③ セキュリティ啓発活動

重大なサイバーセキュリティ事案や新たな脅威について、公開情報に基づき専門的な見地から解説を行うとともに、企業や社会のセキュリティ意識の向上に向けた啓発活動を推進します。

④ セキュリティソリューション事業との連携

調査・研究を通じて得られた知見を当社のセキュリティソリューション事業に還元し、サービスの高度化や新たなソリューションの検討に活用します。

3. 今後の展開

当社は、本研究所をセキュリティ分野における知見の集積と情報発信の拠点として位置付け、調査・研究活動の充実と対外的な情報発信の強化を図ってまいります。

また、研究所と事業部門の連携により、社会や企業が直面するセキュリティ課題を的確に捉え、実効性の高いソリューションの提供につなげてまいります。

当社は今後も、本研究所の活動を通じて専門性の向上と社会への貢献を通じて、セキュリティソリューション事業の持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

4. 業績への影響

本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。今後、開示すべき事項が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

以 上